

I 令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

当協会は、昭和23年8月に財団法人埼玉県消防協会として設立され、「消防思想を普及徹底し、消防諸施設の改善と消防活動の強化を図り、もって社会の災害を防止し、人類共通の福祉の増進に寄与すること。」を目的に活動している。

公益法人制度改革関連法の規定に基づき、平成24年4月1日付けをもって、公益財団法人埼玉県消防協会へ移行した。この移行と共に公益性をより高め県民の更なる安心・安全の確保を図り、福祉の増進に寄与することが求められている。

当協会の事業の内容は、地域の消防・防災活動の中核的な担い手である消防団員及び消防職員への支援を通じ、地域の災害の防止に貢献するための事業を行っている。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら事業内容を精査し実施し、その概要は次のとおりである。

I 公益目的事業

1 消防操法大会事業

(1) 第33回埼玉県消防操法大会

令和4年8月20日(土)埼玉県消防学校屋外訓練場にて、埼玉県と共催により開催した。

ポンプ車の部に7隊、小型ポンプの部に4隊が出場し、参加消防団の技術の向上と士気の高揚が図られ、消防団活動の充実発展に寄与した。

審査の結果、ポンプ車の部では伊奈消防団、小型ポンプの部では三郷市消防団が、それぞれ優勝の栄誉に輝いた。

なお、小型ポンプの部で優勝した三郷市消防団は、令和4年10月29日(土)千葉県で開催された第29回全国消防操法大会に出場し、敢闘賞を受賞した。

2 表彰事業

(1) 第74回埼玉県消防協会定例表彰式

令和4年10月21日(金)埼玉会館小ホールにて、コロナ禍により出

席者等を制限し、消防団、消防団員及び企業など延べ54団体、2,535人を表彰した。

(2) 死亡特例表彰

在職中に死亡した消防団員9人に死亡特例表彰を授与した。

3 慰霊祭事業

埼玉県消防協会消防殉職殉難者慰霊祭

令和4年11月7日(月)埼玉県防災学習センター北側慰霊碑前において、消防殉職・殉難者84柱の御霊に対する慰霊祭を挙行し、遺族及び消防関係者112人が参列した。

4 研修事業

(1) 消防団員基礎教育

埼玉県消防学校が行う教育訓練の現地研修修了者(概ね入団3年以内)で新入消防団員を対象とした基礎教育研修を支援した。

回数	実施日	受講者数(女性数)
令和3年度 第4回分	令和4年10月15日(土)	75人(10人)
令和3年度 第5回分	令和4年10月23日(日)	63人(12人)
第1回	令和5年1月21日(土)	91人(3人)
第2回	令和5年2月4日(土)	98人(7人)
第3回	令和5年2月18日(土)	47人(9人)
第4回	令和5年3月4日(土)	93人(20人)
第5回	令和5年3月12日(日)	39人(5人)
合計		506人(66人)

(2) 消防団員幹部教育(初級幹部科・指揮幹部科)

埼玉県消防学校が行う教育訓練として、消防団幹部を対象とした初級幹部科・指揮幹部科(現場指揮課程・分団指揮課程)の研修を支援した。

種 別		実 施 日	受講者数（女性数）
初 級 幹 部 科		令和5年 1月28日（土）	121人（3人）
指 揮 幹 部 科	分 団 指 揮 課 程	令和5年 2月11日（土）	75人（0人）
	現 場 指 揮 課 程	令和5年 1月13日（金） ～14日（土）	47人（3人）
合 計			243人（6人）

(3) 住宅用火災警報器設置推進研修

消防団員を対象に住宅用火災警報器の設置率向上を目的とし、埼玉県中央広域消防本部の 渡辺幸雄氏 を講師に迎え、「住宅用火災警報器の設置率、維持管理、奏功事例等」について、Web によるオンライン研修を実施した。

実施日	時 間	受講場所	受講者数
令和4年 9月17日（土）	10時00分 ～11時30分	消防本部又は 市町村会議室等	212人

(4) 女性消防団員研修

女性消防団員の今後の活動に役立てていただくため、県内5つの消防団の女性消防団員が自らの活動事例を発表し、県内女性消防団員及び消防団長等が聴講した。

実施日	時 間	開催場所	受講者数
令和4年 12月3日（土）	13時00分 ～16時00分	嵐山町 国立女性教育会館	180人

(5) 日本消防協会研修

日本消防協会主催による各都道府県から推薦された消防団幹部及び幹部候補生を対象とした特別研修に、各ブロックから推薦された団員を派遣した。

種 別	実 施 日	受講者数
消防団幹部特別研修	令和5年1月17日（火） ～1月20日（金）	第1ブロック 男性1人

消防団幹部候補 中央特別研修	令和5年2月1日(水) ～2月3日(金)	第2.3.4ブロック 男性3人
	令和5年2月15日(水) ～2月17日(金)	第2.3ブロック 女性2人

開催場所：東京都港区新橋一丁目 AP 新橋（貸会議室）

(6) 全国女性消防団員活性化事業

令和4年11月22日（火）徳島市において、日頃の消防団活動や先進的取り組みについて全国の女性消防団員と情報交換、交流を深めることにより、幅広い視野と知識を習得し団員活動をさらに活性化させることを目的に「第27回全国女性消防団員活性化徳島大会」が開催された。

この大会に、埼玉県代表として飯能消防団の班長 青柳慧己氏が「頼もしい女性消防団員を目指して～全国の仲間と共に～」として活動事例を発表した。

また、この大会に本県から5消防団の女性消防団員等関係者20名が参加した。

(7) 消防団長等幹部研修会

消防団長等を対象に日本消防協会の出前講座により研修を実施した。

講師は、愛知県豊橋市の元豊橋市消防団長 松下直弘氏で、「これからの消防団運営のあり方について」として講演をした。

実施日	時間	受講場所	受講者数
令和5年 2月6日（月）	13時40分 ～15時40分	さいたま市 プリムローズ有朋	56人

5 普及啓発・活性化事業等

(1) 火災予防啓発活動

全日本消防人共済会の依頼を受け、県内の小中学校あてに防火ポスター及び防火防災作文の募集を行い、防火ポスターでは応募のあった12点、防災作文では応募のあった5点からそれぞれ2点を推薦した。

その結果、防火防災に関する作文では、吉川市立吉川中学校3年の加藤瑠衣さんの作品が佳作に選ばれた。

なお、全日本消防人共済会から提供のあった防火ポスター1,115枚を県内消防団等に配布した。

(2) 埼玉県防災講演会

県民を対象に防災意識の向上を図ることを目的に、県内2か所において開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となる。

回数	開催場所	開催予定日	受講者数
第1回	川口駅前市民ホール (川口市)	令和4年 10月1日(土)	開催中止
第2回	小鹿野町文化センター (小鹿野町)	令和5年 2月25日(土)	開催中止

(3) 消防団員確保・活性化事業の推進

普及啓発・活性化及び団員の確保事業として、実施した各ブロックに対し10万円を上限として助成した。

助成金額 4地区ブロック 合計 400,000円

II 収益事業等

1 福利厚生事業

(1) 死亡弔慰金の交付

在職中に死亡した消防団員12人、消防職員3人の計15人の遺族に対して弔慰金を交付した。

(2) 育英支援金の給付

育英支援規程による、殉職消防職団員の遺児に対する育英支援金の給付を行っている。なお、令和4年度は、該当なしであった。

(3) 消防団員等福祉共済

公益財団法人日本消防協会による、消防職団員を対象とした消防団員等福祉共済の加入給付手続を行っている。

令和4年度は、遺族援護金8件、障害見舞金0件、生活援護金0件、入院見舞金347件、合計355件で、総額14,163,500円を給付した。

(4) 消防団員健康増進事業

消防団員の健康増進等を支援するため公益財団法人日本消防協会の消防団員等福祉共済事業による助成を受け、健康増進器具等の経費の一部を助成した。

助成金額 62消防団等 1,153,588円

(5) 消防個人年金等事業

ア 消防個人年金への加入促進

消防職団員等がゆとりある将来、安定した将来に備えるため、公益財団法人日本消防協会が実施する消防個人年金制度の加入促進を図った。

イ 火災共済制度の加入促進

消防職団員等の不慮の災害による損害を補填するため、生活協同組合全日本消防人共済会が実施する火災共済制度の加入促進を図った。

Ⅲ 役職員に関する事項（令和5年3月31日現在）

1 役員数

役職名	常勤	非常勤	備考
会長	0	1名	代表理事
副会長	0	4名	理事
理事	1人	17名	専務理事1名、常務理事1名含
監事	0	4名	市会計管理者2名、消防団長2名
評議員	0	16名	消防団長
計	1人	42名	

(注) 同一親族等特別な関係にある者の理事等の役員に占める割合0%

2 事務局職員数

- ・常務理事兼事務局長 (常勤) 1名
- ・次長 (常勤) 1名
- ・主査 (常勤) 1名
- ・書記 (非常勤) 1名

3 組 織

(1) 役 員

会 長(1) 森田耕一(團長)

|

副会長(4) 岡村好一(團長)、菅岩良司(團長)、高橋光晴(團長)、金久保繁(團長)

|

理 事(18) 専務理事(1)、常務理事(1)

|

埼玉県危機管理防災部長、市長会(2)、町村会(2)

|

消防長会(1)、団長(10)

監 事(4) 市会計管理者(2)、団長(2)

|

評議員(16) 団長(16)

4 その他

附属明細書

「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。